

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年8月20日(2015.8.20)

【公開番号】特開2015-77511(P2015-77511A)

【公開日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-027

【出願番号】特願2015-14667(P2015-14667)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/5375 (2014.01)

A 6 3 F 13/79 (2014.01)

A 6 3 F 13/70 (2014.01)

A 6 3 F 13/35 (2014.01)

【F I】

A 6 3 F 13/5375

A 6 3 F 13/79

A 6 3 F 13/70

A 6 3 F 13/35

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ毎に、ユーザが利用している利用ゲーム、及び前記利用ゲームの中でカレンダ登録対象ゲームを記憶したユーザ情報記憶部と、

ユーザ毎に、イベントスケジュールのカレンダを記憶したカレンダ記憶部と、
ネットワークを介して、ユーザ端末に接続された制御部とを用いて、カレンダを管理する方法であって、

前記制御部が、

ログイン処理により、ユーザ端末のユーザを特定し、

前記ユーザ情報記憶部に記録されている前記ユーザの利用ゲームを特定し、前記利用ゲームにおいて、カレンダ登録されていないゲームがある場合には、前記カレンダ登録されていないゲームの利用ゲームカレンダ未登録一覧を前記ユーザ端末に表示し、前記利用ゲームカレンダ未登録一覧で表示されたカレンダ登録されていないゲームの内の少なくとも一つが選択された場合、カレンダ登録対象ゲームとして前記ユーザ情報記憶部に登録し、

前記カレンダ登録対象ゲームについて、新たなイベントの登録を検知した場合には、前記ユーザのカレンダに表示することを特徴とするカレンダ管理方法。

【請求項2】

前記ユーザ情報記憶部には、前記ユーザが利用しているゲーム情報が記録されており、
前記制御部は、

前記ユーザ情報記憶部に記録されている前記ユーザの利用ゲームにおいて、カレンダ登録されていないゲームがある場合には、最終利用時間が新しい順番に利用ゲームを並び替え、

前記ユーザ端末に表示された前記利用ゲームカレンダ未登録一覧において、前記最終利用時間が新しい順番に、前記ユーザが利用しているゲームであって、カレンダ登録されて

いないゲームのゲーム情報の一覧を出力し、

前記利用ゲームカレンダ未登録一覧において指定されたゲームをカレンダ登録対象ゲームとして前記ユーザ情報記憶部に登録することを特徴とする請求項1に記載のカレンダ管理方法。

【請求項3】

前記制御部は、

複数のユーザで利用するグループイベントへの参加を促すグループユーザを特定し、

前記グループユーザに対して、前記グループイベントのイベント案内を送信し、

前記グループユーザが前記グループイベントへの参加表明した場合には、前記グループユーザのカレンダに、前記グループイベントの登録を行なうことを特徴とする請求項1又は2に記載のカレンダ管理方法。

【請求項4】

前記制御部は、

前記イベント案内には、前記グループイベントについて複数のイベント時期候補を送信し、

各イベント時期候補について、前記グループユーザの参加状況を特定し、

前記参加状況に応じて、前記グループイベントのイベント時期を決定することを特徴とする請求項3に記載のカレンダ管理方法。

【請求項5】

前記制御部は、

前記グループイベントに参加を希望するグループユーザの属性を特定し、

前記グループイベントのイベント時期候補から、前記属性に応じてイベント時期を決定することを特徴とする請求項3又は4に記載のカレンダ管理方法。

【請求項6】

前記制御部は、

グループユーザが保有するアイテムを特定し、前記アイテムに基づいて前記グループユーザの重み付けを行ない、

前記重み付けに応じて特定したグループユーザのイベント候補日時をイベント日時として決定することを特徴とする請求項5に記載のカレンダ管理方法。

【請求項7】

前記制御部は、

ユーザ毎のイベント参加履歴を記録したイベント参加履歴情報記憶部に接続され、

ユーザに通知したイベント情報において、前記イベント参加履歴情報記憶部を用いて、ゲーム、イベント種別毎にイベント参加率を算出し、

新たに登録されたイベントのイベント種別のイベント参加率が基準値以上の場合には、前記ユーザ端末への通知を行なうことを特徴とする請求項1～6の何れか1項に記載のカレンダ管理方法。

【請求項8】

ユーザ毎に、ユーザが利用している利用ゲーム、及び前記利用ゲームの中でカレンダ登録対象ゲームを記憶したユーザ情報記憶部と、

ユーザ毎に、イベントスケジュールのカレンダを記憶したカレンダ記憶部と、

ネットワークを介して、ユーザ端末に接続された制御部とを備え、

前記制御部は、

ログイン処理により、ユーザ端末のユーザを特定し、

前記ユーザ情報記憶部に記録されている前記ユーザの利用ゲームを特定し、前記利用ゲームにおいて、カレンダ登録されていないゲームがある場合には、前記カレンダ登録されていないゲームの利用ゲームカレンダ未登録一覧を前記ユーザ端末に表示し、前記利用ゲームカレンダ未登録一覧で表示されたカレンダ登録されていないゲームの内の少なくとも一つが選択された場合、カレンダ登録対象ゲームとして前記ユーザ情報記憶部に登録し、

前記カレンダ登録対象ゲームについて、新たなイベントの登録を検知した場合には、前

記ユーザのカレンダに表示することを特徴とするカレンダ管理サーバ。

【請求項 9】

ユーザ毎に、ユーザが利用している利用ゲーム、及び前記利用ゲームの中でカレンダ登録対象ゲームを記憶したユーザ情報記憶部と、

ユーザ毎に、イベントスケジュールのカレンダを記憶したカレンダ記憶部と、

ネットワークを介して、ユーザ端末に接続された制御部とを用いて、カレンダを管理するためのプログラムであって、

前記制御部を、

ログイン処理により、ユーザ端末のユーザを特定し、

前記ユーザ情報記憶部に記録されている前記ユーザの利用ゲームを特定し、前記利用ゲームにおいて、カレンダ登録されていないゲームがある場合には、前記カレンダ登録されていないゲームの利用ゲームカレンダ未登録一覧を前記ユーザ端末に表示し、前記利用ゲームカレンダ未登録一覧で表示されたカレンダ登録されていないゲームの内の少なくとも一つが選択された場合、カレンダ登録対象ゲームとして前記ユーザ情報記憶部に登録し、

前記カレンダ登録対象ゲームについて、新たなイベントの登録を検知した場合には、前記ユーザのカレンダに表示する手段

として機能させることを特徴とするカレンダ管理プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するカレンダ管理方法、カレンダ管理サーバ及びカレンダ管理プログラムにおいては、ユーザ毎に、ユーザが利用している利用ゲーム、及び前記利用ゲームの中でカレンダ登録対象ゲームを記憶したユーザ情報記憶部と、ユーザ毎に、イベントスケジュールのカレンダを記憶したカレンダ記憶部と、ネットワークを介して、ユーザ端末に接続された制御部とを用いる。そして、制御部が、ログイン処理により、ユーザ端末のユーザを特定し、前記ユーザ情報記憶部に記録されている前記ユーザの利用ゲームを特定し、前記利用ゲームにおいて、カレンダ登録されていないゲームがある場合には、前記カレンダ登録されていないゲームの利用ゲームカレンダ未登録一覧を前記ユーザ端末に表示し、前記利用ゲームカレンダ未登録一覧で表示されたカレンダ登録されていないゲームの内の少なくとも一つが選択された場合、カレンダ登録対象ゲームとして前記ユーザ情報記憶部に登録し、前記カレンダ登録対象ゲームについて、新たなイベントの登録を検知した場合には、前記ユーザのカレンダに表示する。